



認定特定非営利活動（NPO）法人 柔道教育ソリダリティー

NPO法人柔道教育ソリダリティー
10周年記念シンポジウム・10周年祝賀会

Newsletter vol. 21

Certified NPO – Solidarity of International Judo Education

①ワシントン柔道クラブ（アメリカ・ジョージタウン大学） ②コーチングセミナー2016修了式 ③UAEジュニアチーム（長崎・平和公園）
④日中友好青島柔道館での柔道指導 ⑤コーチングセミナー2016広島研修 ⑥10周年記念シンポジウム（東京・文京区）

国際的な柔道の普及、「自他共栄」を実現するために

Promoting mutual prosperity through the international spread of judo.

オリンピックスポーツとして世界の多くの人に愛好されている柔道。国際柔道連盟(IJF)には、201の国と地域が加盟しています(2016年度現在)。本法人は、講道館柔道創始者、嘉納治五郎師範が掲げた「自他共栄」の実現を目指しています。柔道を通して世界中の人々が心を通い合わせ、お互いの文化を理解することが「自他共栄」を実現することの近道と考えています。

柔道を通し日本の心を伝え、様々な国との文化交流に役立てたい

Passing on the spirit of Japanese judo by enabling cultural exchange
with various countries.

現在の国際情勢を見ると、紛争やテロ、地球環境の劣化、南北格差拡大、人口増加など問題が山積みです。そんな状況の中、多くの発展途上国では柔道指導者、柔道衣、畳、教材などが不足し、柔道を学びたくても学べない現状があります。本法人は支援活動を展開し、柔道を通して日本の心を伝え、多くの国、地域との文化・スポーツ交流を推進します。

今、大切なことは、子どもたちをいかにして育てていくか

Finding the best way to help children develop is what is important now.

本法人は、柔道を通して人間教育を実践します。特にこれからの社会を担っていく青少年の育成は、何よりも重要です。柔道によって、元気で明るく、たくましい子どもたちを育て、その輪を広げていきます。

※柔道教育ソリダリティーは、2014年1月27日、神奈川県から継続認定を受けました。本法人へのご寄付は、寄付金控除、損金算入などの税の優遇措置の対象になります。



特定非営利活動法人(神奈川県認定)
柔道教育ソリダリティー

認定特定非営利活動法人

柔道教育ソリダリティー会報第21号

2017年3月1日発行 Published 1st of March 2017

発行人: 山下泰裕

発行所: 特定非営利活動法人柔道教育ソリダリティー

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1

東海大学 体育学部 柔道研究室

Address: 4-1-1 Kitakaname, Hiratsuka-shi, Kanagawa

Japan, 259-1292

T E L: 0463-58-1211 (内線3524)

F A X: 0463-50-2230

Email: judo3524@keyaki.cc.u-tokai.ac.jp

Vol. 21

<http://npo-jks.jp>

柔道 友情 平和

検索

10周年シンポジウム・祝賀会 挨拶より抜粋

国際貢献の活動の輪を広げよう



2006年4月に、本法人が設立されました。前体制の国際柔道連盟で教育コーチング理事をしていた私は、日本経済団体連合会の理事をされていた奥田碩さんと親しくなりました。ある時、奥田さんから「山下さんは、色々良いことやっておられるが、限られた時間の多くを、活動の資金集めに使われているようです。小さくても組織を作ってやられてはいかがでしょう？ そうすれば、あなたの限られた時間を、良いことをやるために使えるではないですか」と言われました。この言葉が、柔道教育ソリダリティーを立ち上げるきっかけとなりました。

我々の活動に多くの企業や皆さまが賛同して下さいました。2007年には中国の青島市に、2010年には南京市に、「日中友好柔道館」を開館しました。ロシアとの交流では、100年前にウラジオストクで初めて国際柔道大会が開催されたことを記念した大会を開催したいという要請が入りました。これがなんと「山下泰裕杯」という名称案でした。強く頼まれてお受けすることになりましたが、このお話がどんどん大きくなり、プーチン大統領、安倍総理、森元総理が出席される予定の経済フォーラムに合わせ、日本たばこ産業(JT)さんの協力の下、開催の予定です。イスラエルやパレスチナとも交流を進めております。両地域を訪問して思うことは、「やはり柔道は素晴らしい。柔道は国と国、人と人をつなぐ力がある」ということです。

柔道には、国際的な交流を通じて平和に寄与する力があると思うのですが、日本の柔道界は積極的にこれを展開して来ませんでした。関心も少なかったかもしれません。本法人を立ち上げたことで、外務省や国際交流基金、国際協力機構(JICA)からも様々なご協力を頂くことが出来ました。このような活動をさらに大きな動きにしていけるためには、日本の柔道界全体を巻き込んで進めていかなくてはなりません。今の全日本柔道連盟は、柔道だからできる国際貢献に非常に高い意識を持っています。これからは本法人が単独で活動するのではなく、皆さまにご支援をいただきながら、活動をより大きなものにして、日本の柔道界全体と協力して、国際貢献を進めていくことが大切だと思っています。それは柔道だけでなく他のスポーツでも出来ることでしょう。

本法人が、10年間活動を重ねることが出来たのも、会員の皆さまや会員企業の方々のご支援、ご協力のおかげです。外務省、国際交流基金、JICA、全柔連、講道館など柔道関係者の方々のご理解、ご支援があつての活動であつたと実感しております。そしてこれからも、皆さまからのご協力やご支援をいただけるような活動を展開していけるよう、身を引き締めて頑張っていこうと思っております。

主な活動 - Major Activities - (2016年7月～12月)

2016年

6月～7月



6月13日～7月15日セネガルより女子選手を受入



6月29日～7月23日パレスチナより男子選手を受入



7月20日～8月8日、国際親善週間を共催



7月22日、柔道体験教室を開催

10月



リサイクル柔道衣50着がウエルグアイに到着



10月21日～12月2日、ベネズエラより女子選手を受入

8月



7月29日～8月31日、デンマークへ指導者を派遣



8月21日～9月1日、中国(青島、南京、北京)へ指導者を派遣



8月29日～9月16日、アメリカ(ワシントン・アナポリス)へ指導者を派遣

11月



11月9日～13日、UAEへ指導者を派遣



11月6日～12月5日、コーチングセミナー2016を開催



11月27日、第8回中郡柔道研修大会を支援

9月



リサイクル柔道衣50着がホンジュラスに到着



9月29日、カンボジア医療研修生を対象に柔道体験教室を開催

12月



リサイクル柔道衣40着がパレスチナに到着



12月6日、柔道体験教室を開催



12月4日～18日、中国南京柔道チームを受入れ



12月18日～29日、UAEチームを受入れ

柔道用具（リサイクル柔道衣・畳）支援事業

世界の柔道仲間へ！リサイクル柔道衣・畳を支 援

Thanks to everyone's support we were able to send recycled judo wear to Honduras, Uruguay and Palestine.



ホンジュラス

Honduras



2016年6月にホンジュラスに送付したリサイクル柔道衣50着が、9月に現地に到着しました。柔道衣は、中米学生柔道大会2016で在ホンジュラス日本国大使の岡田憲治氏よりホンジュラス柔道連盟に贈呈されました。

「柔道連盟への寄贈」ラ・トリブナ新聞

2016年9月22日、岡田憲治大使率いる在ホンジュラス日本国大使館が、青少年柔道家の育成支援を目的として、柔道衣50着をホンジュラス柔道連盟に寄贈しました。寄贈式は、ビジャ・オリムピカの体育館内で実施されたCODICADER中米学生大会2016で行われました。この柔道衣は、柔道教育ソリダリティーより寄附されたもの。同柔道衣を受け取ったホンジュラス柔道連盟会長のルイス・モラン氏から、この支援に対し謝意が表明されました。



ウルグアイ

Uruguay

2016年6月にウルグアイに送付したリサイクル柔道衣50着が、同年10月現地に到着しました。JICAシニア海外ボランティアとして活動する宮原健太郎氏を通じ、ウルグアイ柔道連盟へ贈呈されました。



贈呈式に参加した子どもたち

宮原健太郎（ウルグアイ柔道連盟）

リオデジャネイロオリンピック、パラリンピック大盛況でした。柔道はもちろん他の種目も大活躍でした。それを見て全日本国民が感動しました。私自身も柔道指導者としても、日本人としても誇りに思います。そのタイミングで柔道衣がウルグアイに到着しました。ウルグアイ柔道連盟一同、大変喜んでおります。現在、普段の巡回指導の他、共和国体育高等教育研究室の学生にも柔道指導をしているところですが、柔道衣不足で困っていました。寄贈して頂きました柔道衣を有効活用させていただきます。贈呈式は、嘉納治五郎師範の誕生した10月28日(国際柔道の日)に行われました。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。柔道教育ソリダリティー様のご活躍をお祈り申し上げます。



寄贈品の感謝状（ウルグアイ柔道連盟）

ウルグアイ柔道連盟は「国際柔道の日」記念イベントの際に、貴法人から柔道衣の寄贈を受けたことに感謝いたします。イベントに、ウルグアイ柔道の発展に貢献して下さっているJICAウルグアイ支所の谷口誠支所長、JICA「世界の笑顔のために」プログラムを通し柔道衣申請を行って下さったJICAシニアボランティアの宮原健太郎さんが特別ゲストとして駆けつけて下さいました。私たちは、寄贈を受けました柔道衣を共和国大学体育学部 of 体育教育研究所の学生に貸出することを決定しました。



パレスチナ

Palestine



右から、大久保武氏（パレスチナ大使）、ラジュブ会長（パレスチナオリンピック委員会）

2016年4月にパレスチナに送付したリサイクル柔道衣40着が、JICAテルアビブ事務所に到着しました。JICAのご協力の下、同年12月にパレスチナ柔道連盟へ贈呈されました。

2016年12月28日、パレスチナ自治区アルビーレでリサイクル柔道衣の贈呈式が行われました。パレスチナオリンピック委員会のラジュブ会長、ロンドンオリンピックに出場したマヘル・アブ・ルミラ氏、パレスチナ柔道連盟の関係者、パレスチナ関係担当大使の大久保武氏、JICA関係者などが出席しました。贈呈式では、パレスチナの子どもたちによる柔道の演武などが行われました。式典に参加したラジュブ会長から日本の柔道を通した支援に対し感謝の意が述べられました。

外国からの指導者・選手受入れ支援事業

セネガルのディジュ選手を受入れ！

2016年6月13日～7月15日の期間、フランスで柔道に取り組んでいる、セネガル出身のディジュ・オタンスさんを受け入れました。ディジュさんは、リオデジャネイロオリンピックの出場資格を獲得し、大陸枠で出場しました。

We welcomed Hortense Diédhiou of Senegal from June 13th to July 15th 2016.



憧れの塚田真希さん、光本事務局長と

感謝の気持ちを込めて ディデュ・オタンス

スポーツ、技術、経済面そして道徳的な面で多くの支援をしていただき、私は来月出場予定のリオデジャネイロオリンピックに向けて準備をすることが出来ました。技術面だけでなく、知識や道徳も教えていただきました。皆さまの多大なるご支援は、私の国、セネガルだけではなく、その他の厳しい貧困状況のアフリカ諸国へも大きな価値を持っています。

私は、柔道の練習で日本に来ることが決まると、いつも喜ばしい気持ちでいっぱいになります。たくさんのことを日本で学べますし、特別な時間を過ごせるからです。

現役選手を引退してから、皆さんとの素晴らしい関係が続くことを心から願っています。アフリカの地、セネガルでスポーツの発展を目的に、私たちはスポーツ学校プロジェクトの運営を開始しました。いつの日か皆さまに来ていただきたいです。お世話になりました全ての皆さんに感謝を申し上げます。

外国からの指導者・選手受入れ支援事業

パレスチナのサイモン選手を受入れ！

2016年6月29日～7月23日の期間、パレスチナより男子柔道選手サイモン・ヤコブ選手を受入れました。サイモン選手は、リオデジャネイロオリンピックの出場資格を獲得し、大陸枠で出場しました。

We welcomed Paletinian judo athlete Simon Yacoub from June 29th to July 23rd 2016.



東海大学柔道場にてトレーニング後に

言葉で言い表せないほどの感謝 サイモン・ヤコブ

私は、2016年4月15日に開催されたウズベキスタン・タシュケントのアジア選手権60キロ級で良い結果を出したことで再び東海大学に来ることができました。とても光栄に思います。

日本で世界トップクラスの柔道家と練習をするのは2度目です。前回と同じように、日本の皆さまが、私のことを気にかけて助けて下さいました。私は、自分の国から遠く離れた地においても、自分の国にいるような暖かさを感じました。何も心配することはありませんでした。

このような素晴らしい機会を再びいただき、言葉で言い表せないほど感謝しております。2度も日本で練習をすることが出来たのは、夢のようです。現在、私は、リオデジャネイロオリンピックを間近に控えています。リオの畳の上で自分のベストを出せるように挑戦したいと考えております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

外国からの指導者・選手受入れ支援事業

ベネズエラのエルビスマー選手を受入れ！

2016年10月12日～12月2日、ベネズエラより女子柔道選手エルビスマー・ロドリゲス選手を受け入れました。エルビスマー選手は、12月3日に出場したグランドスラム東京で銅メダルを獲得しました！

We welcomed Venezuelan female judo athlete Elvismar Rodriguez from October 12th to December 2nd 2016.



一緒に練習をした東海大学女子柔道部と

厳しくも楽しい時間でした エルビスマー・ロドリゲス

素晴らしい日本での時間をありがとうございます！多くの方々に助けていただきました。私は今までこのような貴重な経験をしたことはありませんでした。他者に敬意を払うこと、時間厳守、日本の文化は私にとって興味深く感じました。

参加させていただいた東海大学女子柔道部のトレーニングのレベルはとても高く、たくさんのことを学ぶことが出来ました。私たちは毎日たくさんの厳しい練習を行いました。女子柔道部の皆さんは、非常に親切でいつも助けて下さいました。私は、すぐに日本に戻りたいと思いました！また、日本でトレーニング出来ることを望みます。ありがとうございました！

外国からの指導者・選手受入れ支援事業

UAEジュニアナショナルチームを受入れ！

2016年12月18日～29日の期間、アラブ首長国連邦(UAE)ジュニアチームが来日し、東海大学でトレーニング、福岡県宗像市で行われたサニックス旗福岡国際中学生柔道大会に参加しました。

The UAE junior team visited Japan from December 18th to 29th 2016.



滞在した東海大学国際友好会館の前で



UAEチームの唯一の女子選手メイッサ、金日中学校の女子部員と



親善試合で今まで見られなかったミーティングをするようになったUAEチーム

指導の楽しさを実感 原口 直也 (UAE柔道連盟ジュニア・カデットコーチ)

2016年12月18日～29日、12歳から18歳の選手13人の選手を柔道合宿及びサニックス旗福岡国際中学生柔道大会のために引率しました。私の他に、UAE柔道連盟副会長のモハメド・ジャシム(Mohamed Jasim)氏、UAE教育省体育専門部署のサラム・カリーム(Salam Kareem)氏、コーチングセミナー2015に参加されたモウ・アルモウ(Mouh Almouh)先生もフジャイラ・マーシャルアーツ・クラブ(Fujairah Martial Arts Club)の選手と同行しました。

東海大学に到着翌日、光本先生のご配慮で、大学の地下のトレーニングセンターを特別に使用させていただきました。綺麗な施設に選手一同驚き、「高藤直寿選手もベイカー・茉秋選手もここでトレーニングしているのか！」と興奮していました。東海大学では、塚田真希先生のご協力の下、平塚市立金目中学校の皆さんと合同練習、光本先生が柔道教室を開催して下さいました。正しい補強運動、柔道に大切な受け身、体の使い方を学びました。UAEの選手は、大切な基本動作の重要性を理解出来ておらず、補強運動や基礎トレーニングを疎かにすることがあります。光本先生の指導で、基礎の重要性を感じ取ってくれたと感じました。

12月23日～28日の期間、福岡県宗像市のグローバルアリーナにてサニックス柔道大会と柔道合宿が開催されました。合宿では、地元の中학생や東海大学福岡高等学校の皆さんと練習を行いました。

大会当日(26日)、1000人弱の選手が参加。モハメド氏は、その参加者数の多さ、問題なく進む運営に驚き、試合よりも興味を持っておられました。UAEチームは強豪校「埼玉栄高校」と初戦で当たってしまい惨敗しましたが、皆攻めの姿勢で「倒してやろう」という意思が見られました。闘争心だけは、どのチームにも負けてなかったでしょう。

同日、会場の隣の武道館で、敗退したチーム同士の練習試合を行いました。同じ体格の男子選手やUAEの男子選手と女子選手で試合を組みました。「何で俺が女子とやらなきゃいけないんだ！」と言っていたのですが、結果は有効が1つ。涙ながらに帰ってきました。

12月28日、長崎原爆資料館を見学。原爆の事実を知らなかった選手はショックを受けていました。原爆落下中心地を訪ね、70年前は木も生えないと言われていた土地が緑豊かになっているのを見て、選手たちは「日本って強いね」と言っていました。私は何も言えませんが、「柔道ができて幸せだろ？」と言いました。

今回の柔道遠征で、選手の成長を見ることができました。私自身も貴重な経験を頂きました。今回援助下さった、東海大学、柔道教育ソリダリティー、サニックス、グローバルアリーナの皆さま、この場をお借りまして感謝申し上げます。UAEのジュニアナショナルチームという肩書ではございますが、まだまだ柔道は発展途上で磨き甲斐のある選手ばかりです。これからも彼らに柔道の良さを伝えていけるように精進してまいります。

外国からの指導者・選手受入れ支援事業

日中友好南京柔道館の強化選手が強化合宿

2016年12月4日～12月18日、江蘇省男子柔道チームを受入れました！

We welcomed the Jiangsu male judo team from December 18th to 29th!



強化合宿を行った東海大学で

素晴らしい効果を得た強化訓練 劉俊林 リュウ・ティンリン (日中友好南京柔道館館長)

江蘇省男子柔道チーム13名が15日間の強化合宿を行いました。光本健次師範をはじめ、光本恵子事務局長、小澤浩子秘書には、訓練のスケジュール、食事や宿泊場所の手配など各方面でお世話になりました。強化訓練では、貴法人のご協力の下、素晴らしい効果を得ることが出来ました。講道館訪問、国際キャンプや日本ナショナルチームのキャンプ参加など、選手の競技レベルは通常の練習で得られない程上達しました。指導者も新しい練習方法を獲得しました。

南京柔道館は、皆さまの全力のご支援ご指導により、今年で7年を迎えます。柔道館は、たゆまぬ努力により成長し、好評をいただいています。皆さまには、毎年たくさんの一流指導者や選手を派遣下さり、指導、交流をしていただいき心より感謝いたします。

外国への一般指導者・学生ボランティア派遣事業

ダフオ
チャゴン!

大获得成功！青島・南京・北京で柔道教室を開催！

2016年8月21日～9月1日の期間、光本健次国際担当師範（青島・南京・北京）、練馬区立貫井中学校の高橋健司教諭（青島）、小川郷太郎理事（南京・北京）、鳥居道場の鳥居智男氏（南京・北京）、学生ボランティアとして花田賢志さん（青島・南京・北京）を中国に派遣しました。



日中友好南京柔道館にて、左から鳥居氏、小川理事、光本師範、花田学生ボランティア



北京市にある中国ナショナルトレーニングセンターを訪問

想像を超えていた日中間の「柔道・友情・平和」小川郷太郎（本法人理事）

8月下旬に光本先生にお供して、南京と北京での柔道指導に参加した。山下先生が中国男子柔道強化を依頼されたのをきっかけに柔道教育ソリダリティーを創立して10年。中国で見せてもらったのは、創立の精神が見事に生かされて素晴らしい効果を生んでいる事実であった。

南京といえば、日中戦争において特に大事件が起きたところで、一般的には反日感情がきわめて強い場所だと思われるが、柔道に関しては正反対であった。南京柔道館に着くと400畳近い大道場に2百数十人ぐらゐの柔道衣を着た青少年や大人が並んで待っていて熱烈歓迎してくれた。目を見張ったのは、我々一行に駆け寄るようにして「ニンハオ」と言ってくれたことだ。光本チームの指導を見つめる目には、柔道を学ぼうとする真摯な気持ちが感じられた。

柔道教育ソリダリティーは、外務省の資金援助(ODA)で中国の青島と南京に柔道場を整備し、中国柔道指導者たちの指導・養成を続けてきた。青島では王華さんという女性の指導者が、南京では常東さんという男性指導者が柔道指導を学んできた。山下先生の指揮の下で、その指導に一貫して当たって来られたのが光本国際担当師範である。2人の中国人の先生は、礼節を含む日本式指導方法を信奉してしっかり身につけておられ、それを現地で柔道を学ぶ人たちに伝え教え込んでいる。だから、子供も含め皆が目を輝かせて柔道に取り組み、日本に敬意と親愛の情を持っているのだと感じた。

首都北京でも榮盛柔道館の若い指導者と生徒たちが光本先生一行の指導を待ち望んでいた。光本チームには東海大OBの鳥居智男先生と現役学生の花田賢志君が加わり、きれいな受け身、技を見せ、光本先生が多様な練習方法や奥深い指導・解説を展開する。

南京、北京両都市では柔道館の会長や役員、指導者、生徒の皆さんから実に温かく歓迎され、付きっきりの親身なお世話を受けた。これも何年かにわたる柔道指導を通じて、人間的な信頼関係が出来ているからだろう。まさに、「柔道・友情・平和」が開花しているようで、深い感銘を受けた。

柔道を通じ理解し合える素晴らしさを体感 鳥居智男（鳥居道場師範）

山下泰裕理事長の柔道ソリダリティーの事業、中国への指導者派遣に参加させて頂き、大変光栄に感じています。政治的に壁がある国でもスポーツを通じて理解し合える素晴らしさを体感しました。

中国に協力し、柔道を教える必要があるのかと考える人もいるかもしれませんが、中国と柔道の繋がりは深く、昔は魯迅や毛沢東の義理の父も嘉納治五郎師範の教えを受けており、その思想は、毛沢東の書物の中にも記載されているそうです。中国人の中には、嘘をつく人、悪い人もいます。しかし、それは人口が多過ぎる中、生き残る為、自分を守る為に臆病になっている姿だと中国の人に教えていただきました。会話の中で、柔道の礼儀や考え方を学習指導しても、中国社会では礼儀がないので全く理解されない。子ども達にそれがなぜ必要か理解させる事が難しいとの声もありました。礼儀をわきまえれば、敵を作る事はない。10年20年先を見据えながら行動すべきだと考えます。

青島や南京では学校教育に柔道が取り入れられています。ある学校では5000人の生徒全員に柔道を2年間教えるそうです。その子ども達の中から良い子どもを引っ張って柔道の部活に入れていくそうで、その人材発掘方法、国家レベルのやり方に驚きました。中国人は日本を勉強すると120%日本を好きになるそうです。中国から来た文化が日本にはあります。今の中国人がそれを見て、本来の中国のあるべき姿、日本は中国の発展進化系だと感じるようです。

リオ五輪では、南京柔道館から中国柔道界初の男子メダリストが誕生しました。10年間の柔道教育ソリダリティーの活動の成果もあると感じますし、喜びを感じます。この教育活動に携わった事は、私の人生経験の大きな糧となりました。このような機会を頂いた柔道教育ソリダリティー国際担当師範の光本健次先生、関係者の皆様に心より感謝しております。この経験を活かし、良き人材育成ができるよう精進していきたいと思えます。



日中友好南京柔道館で指導を行う鳥居氏（中央）



北京市の在中国日本国大使館を表敬訪問

Between August 21st and September 1st, 2016 we had the pleasure of sending the following people to China. International instructor Kenji Mitsumoto to Qingdao, Nanjing and Beijing. Kenji Takahashi of Nukui Junior High School to Qingdao. Director Gotaro Ogawa to Nanjing and Beijing. Torii Tomoo of Torii Dojo to Nanjing and Beijing. Satoshi Hanada a volunteer student to Qingdao, Nanjing and Beijing.

中国の印象が大きく変わりました 花田賢志（学生ボランティア）

青島：日中友好青島柔道



コーチングセミナー参加者と青島柔道館で

青島柔道協会主催の全国コーチングセミナーに、光本健次先生、高橋健司先生、ボランティア学生として私も参加させていただきました。セミナーは100名ほどの指導者が参加。このような大人数を指導するのが初めての私は、とても緊張しました。初めに、光本先生が講義を行い、柔道の歴史、柔道を通した国際交流、柔道教育ソリダリティーの活動のお話をされました。その後、高橋健司先生が国際審判規定と審判法などを説明しました。参加者全員が真剣な表情で講義を聞いており、たくさんの質問が出るなど、本当に柔道が好きなことが伝わってきました。

翌日は、礼法や受け身、基本動作、立技、寝技など実際に体を動かして行いました。皆の前でのデモンストレーションでは、上手く出来ず恥ずかしい思いもしました。けれど、光本先生の「恥をかくことも勉強だぞ！」の声に、一つ一つが勉強だと改めて思いました。

南京：日中友好南京柔道館



南京柔道館若手指導者と

初めて南京柔道館を見た時、あまりの広さに驚きました。建物の中に大きな道場が2つもあり、300人以上の生徒たちが稽古していました。南京では、学校教育の中に柔道が取り入れられ、小さい頃からしっかり柔道を学ぶそうです。競技としての柔道にも力を入れており、リオ五輪では、中国の男子柔道で初めてのメダルを獲得した選手などを輩出しています。柔道教育ソリダリティーで柔道を学んだ指導者の常東さんは、子供たちに柔道の素晴らしさ、礼儀作法などを熱心に教えています。指導方法や教え方、指導者の育成方法、工夫された指導を見て私自身勉強になりました。

子供たちは道場に入る際、必ず指導者一人一人に挨拶に来ます。日本では当たり前のことなのですが、海外では珍しいため驚きました。

北京：榮盛(エイセイ)道場



榮盛道場で練習を終えて

北京市の榮盛道場は、南京や青島と違い国家管理の道場ではなく個人経営の道場でした。体育センターの1室を借りた小さな道場で、小さい子から大人まで約30名程度の人が稽古に励んでいました。中には柔道で大学推薦をもらうために頑張っている生徒もいました。若い指導者が多く、小学生を教える者、大人を教える者、全体を見て教える者と分かれ、効率的な指導を行っていました。光本先生の柔道教室で、様々な練習方法が紹介されると、意欲的に学ぼうとしていました。その姿に自分も刺激を受けました。

今回のコーチングセミナーの経験は、自分の柔道人生において大きな財産となりました。中国へ行く前と行った後では、国の印象も大きく変わりました。日中関係が政治的に良い状態でなくとも、柔道を通して手を取り合い、交流できる事はとても素晴らしいことではないでしょうか。このような機会を頂き、感謝申し上げます。ありがとうございます。

これからも柔道を学んでいきます 王華 オウカ（青島柔道館 総監事）



青島柔道協会コーチングセミナー、子どもたちの柔道指導の様子

青島柔道協会主催のコーチングセミナーは、青島近隣から指導者及び柔道愛好家約100名が参加し、盛況に終わることが出来ました。光本健次先生、高橋健司先生、東海大学体育学部の花田賢志さん、ご指導をありがとうございました。セミナー初日に、光本先生が柔道教育ソリダリティーの活動を参加者にお話し下さいました。嘉納治五郎師範の掲げた柔道がどのようにして世界中に普及していったのか、柔道の歴史、山下泰裕先生のお話、柔道を通した国際交流の可能性、最新の柔道知識、審判法など初心者にも分かりやすく教えて下さいました。その後、実際に体を動かして、柔道の基本、受身や体捌きなど指導に入りました。このようなセミナーに参加するのが初めての指導者もありました。私を含め参加者一同、世界トップクラスのセミナーに参加することが出来大変嬉しく思っております。青島には、若い指導者もたくさんおります。初めて聞く内容を完全に理解するのは、難しいかもしれませんが、これから少しずつ勉強していきたいと思っております。

また、柔道館の子どもたちにも柔道教室を開催して下さいました。元中国男子国家柔道チームの監督を務められていた光本先生。その憧れの先生から指導を受けた子どもたちは、いつも以上に真剣に取り組んでいました。

このようなセミナーを開催できたのは、皆さまの支援のおかげです。これからも青島の柔道発展のために頑張ります。本当にありがとうございました。

外国への一般指導者派遣事業

デンマーク柔道連盟サマーキャンプに参加！

2016年7月29日～8月31日、原口直也国際担当インストラクターを「2016年デンマーク柔道連盟サマーキャンプ」及びアマー柔道クラブに派遣しました。本法人は、デンマーク柔道連盟サマーキャンプを支援しています。

Our international instructor Naoya Haraguchi was sent to the Danish Judo Summer Camp from July 29th to August 31st 2016. Our organization offers its support to the Danish judo federation's summer camps.



300名余りが参加したデンマーク柔道連盟サマーキャンプ



アマー柔道クラブの皆さんと

先生の教えを全部出し切りました 原口直也（国際担当インストラクター）

※2016年8月末まで9月よりUAE赴任

2016年7月29日～8月31日、光本健次先生のデンマーク柔道連盟サマーキャンプの参加に合わせ、アシスタントとして先生に同行しました。柔道キャンプは、ギアレフ(Gerlev)スポーツアカデミーで行われ、約300人が参加しました。初日、もっと少ない人数を想像していた私は大人数を前に戸惑いましたが、光本先生から学び得てきたことを考え量に立ちました。

キャンプ終了後、光本先生は日本へ帰国。私は勉強のため3週間、ヘンリック先生のアマー(Amager)柔道クラブにお世話になりました。この道場では、主に10歳以下の練習に参加させていただきました。デンマークは8歳から英語を学び始めるそうで、まだ子ども達と英語で会話することは困難でした。しかし、子ども達はとても可愛く、人懐っこい子、シャイな子、個性あふれる子どもたちとの時間に、毎日笑みこぼれました。

指導中、最も苦労したことは、「多くの練習メニューを作り、そのメニューを上手く組み立て、生徒に伝えるか」という事でした。ヨーロッパでは、生徒はお店に来るお客様です。柔道の指導を買っていただいているという気持ちで指導しました。私は滞在した3週間で、光本先生からの教えを全部出し切ったように思います。その結果、生徒や保護者の方々、そしてヘンリック先生にも喜んでいただけました。柔道以外にも、念願だった望星国民高等体育学校(旧東海大学デンマーク校)や東海大学ヨーロッパ学術センターも表敬訪問させていただきました。

貴重な体験が出来た事を幸せに思います。この1か月間は、今後の柔道指導をする自信につながりました。指導がますます楽しくなっています。改めて、デンマーク柔道連盟の皆さま、デンマークで出会った仲間の皆さま、そして光本先生に厚く御礼申し上げます。

外国への一般指導者派遣事業

アナポリスで柔道教室を開催！

2016年8月29日～9月16日の期間、東海大学男子助監督の熊代佑輔氏をアメリカ、ジョージタウン大学ワシントン柔道クラブ及びアナポリス海軍士官学校に派遣しました。Mr. Yusuke Kumashiro was sent to the Washington Judo Club and the Annapolis Naval Academy over the period of August 29th to September 16th.

柔道がなければ出来なかった体験 熊代佑輔（東海大学男子助監督）

ワシントン柔道クラブは、高齢の方から子どもまで男女が練習を行っています。他にもパラリンピックに出られるブラインドの柔道家もありました。英語の予習や準備をしていたのですが、実際に体を動かしながら行うと全く出てこなくなるのが課題でした。古森さんが通訳を引き受けて下さる中で、指導を行いました。乱取り練習では、次から次へと予約が入り、休む暇がないほどでした。立技だけでなく寝技、組手や技の受け方なども指導しました。アメリカの選手は、「日常の動きと連動させる」、「技と技の繋がりを伝える」と興味を持ちます。それら取り入れてからは更に濃い内容の柔道指導になったと思います。

海軍士官学校では、決して観光では入ることの出来ない場所へ入校が認められ、更に温かい姿勢で受け入れていただきました。初日は古森さん、海軍士官学校で柔道指導をされているタケモリ先生が私のことを紹介して下さいました。その後、掛け試合を行いました。学生は何とかして私に勝とうと、カー杯振り回そうとします。私も意地がありますし、遠慮しないことが私の役目と思い取り組みました。「道場に就いて指導者としてやってくれ」と先生やコーチの方々をお願いされ続けたことは、お世辞であってもとても幸せに感じました。

ワシントンでは、多くの方々が会話も上手い私を食事や観光、レジャーなどに誘って下さいました。たくさんのご配慮を頂き、皆さまの受け入れの姿勢を嬉しく思いました。今後は、日本、東海大学に来る外国人に私が同じように実践して返していきたいと思いました。

中々期待に応えることが出来なかった私を温かく受け入れてくださった古森さん、奥様のスーザンさんには、言葉では表せない程感謝しております。今後の私の成長、行動が恩返しに繋がると信じ精進して参ります。私に「柔道」がなければこのような素晴らしい経験を積むことは出来なかったでしょう。日本を出ることで改めて柔道の素晴らしさを認識しました。今後もチャンスを見つけ海外への経験を増やしていきたいと思っています。



ジョージタウン大学ワシントン柔道クラブでの柔道指導の様子

外国への一般指導者派遣事業

UAE 第1回日本国大使杯を支援！

2016年11月9日～13日の期間、光本国際担当師範、東海大学付属高輪台高校の福岡政章教諭をアラブ首長国連邦（UAE）・アブダビで開催された第1回日本大使館杯に合わせ派遣しました。Our international relations head Mr. Mitsumoto and Masaaki Fukuoka from Takanawadai High school affiliated with Tokai University, were sent to Abu Dhabi in the UAE to attend the 1st Japanese Ambassador's Cup from November 9th to 13th 2016.



第一回日本大使館杯に参加した選手たちと



オープニングセレモニー



模範演技を行う福岡政章氏



在UAE日本大使館を表敬訪問

両国の友好の懸け橋となる大会へ 光本健次（国際担当師範）

2014年2月、UAEアブダビ皇太子が東海大学に来日し、UAEと東海大学のスポーツを通じた交流がスタートしました。2014年10月、2016年3月に本法人と東海大学が支援し、2回のコーチングセミナーと柔道教室などをアブダビを中心に開催して来しました。

そんな中、UAEの柔道普及、発展のためのジュニアの強化策として、前・在UAE日本国大使館 佳彦大使、現・藤木完治大使などと協議を重ね、「第1回日本国大使館杯（Japanese Ambassador's Cup Judo Tournament 2016）」を開催することが出来ました。この大会は、在UAE日本国大使館及びUAE柔道連盟が主催し、東海大学、ジャパン石油開発株式会社（JODCO）、本法人が協賛しています。

大会参加は、13～14歳の少年とし、9階級のIJFルールで行われました。東海大学高輪台高校教諭の福岡政章先生と、学生ボランティアとして帯同してくれた東海大学武道学科の佐々木浩太郎君のテクニクデモンストレーションが、大会を大きく盛り上げてくれました。

運営はUAE柔道連盟が行っておられ、9月初旬からジュニア・カデットコーチとしてUAEに赴任している原口直也君が日本サイドと時間をかけて準備してきた結果が出ていました。第1回大会としては非常に良い運営が出来ていて、UAEと日本にとり、大変素晴らしいスポーツ交流が出来たものと感じました。

今後もUAEとの良い交流事業を続けていくために、本大会が両国にとって友好の懸け橋となるように期待したいものです。ご支援・ご協力を頂いた皆さまに心より感謝申し上げます。

国際交流の価値のある大会に 福岡政章（東海大学付属高輪台高校）

主な活動内容として日本国大使館杯でデモンストレーション及び柔道指導を2回行った。大会に合わせて行った練習は幼児から大人まで幅広い年齢層約50名が参加した。光本先生が柔道の動きを取り入れたウォーミングアップやトレーニング、柔道の基本動作の指導された。私からは得意技である背負投の解説や練習方法の紹介を行った。初心者から経験者まで、レベルの差はあったが皆楽しく興味を持って取り組んでいたように感じた。

日本国大使館杯は13歳、14歳のカテゴリで90名ほどの参加があった。大会結果から日本遠征の選抜があるという事もあり、盛り上がりを見せていた様に思う。決勝戦の前に、私と原口氏で行ったデモンストレーションで、背負投をはじめ数種類の技、応用的な技の使い方を紹介する事ができた。

大会は、成功で終わることができたのではないと思う。記念すべきスタートの大会に、微力ながら力を添えることが出来、大変嬉しく思う。これも日本大使館、JODCO、柔道教育ソリダリティー、UAE柔道連盟の関係者の方々、現地で柔道指導にあたっている原口直也コーチのご尽力があってこそだと感じている。参加する機会をいただき、感謝している。UAE柔道連盟会長のタミミ氏が、「今後さらに大会を発展させ、ゆくゆくは国際大会、国際キャンプを行いたい」話しておられた。次回から行うのは難しいかもしれないが、少しずつ前進し、継続して開催することで国際交流として価値のある大会となっていく事を願っている。

直前まで準備に追われた大会でした 原口直也（UAE柔道連盟ジュニア・カデットコーチ）



先生方はUAEに到着するとすぐに、柔道教室を開催して下さいました。参加した生徒やコーチ陣は、日本人の先生方の楽しい柔道指導を受け、新しい指導法に真剣に耳を傾け、とても幸せそうでした。約1時間半の練習でしたが充実した濃い内容の練習ができたと思います。久しぶりに光本先生の指導を拝見し、改めて先生の指導の凄さを体感できました。

大会当日、予定通りに試合が始まり、活気がある会場には日本人の観客もおり大変嬉しく思いました。藤木大使が会場に来られ、予定にはなかったオープニングセレモニーをアドリブで行いました。その後、福岡先生が模範演技を行いました。日本人を含めた選手、観客、係は全員模範演技に釘付け。音やスピード、迫力の違いに、終わった後は拍手喝采。必死にカメラで撮るものもありました。UAEの選手にとって良い刺激になったのではないかと思います。ありがとうございました。

柔道用具（リサイクル柔道衣・畳）支援事業

世界5大陸10か国のコーチが参加！ コーチングセミナー

2016年11月6日～12月5日の期間、10カ国（イスラエル・パレスチナ・中国・アルジェリア・エルサルバドル・パラオ・インド・コスタリカ・アメリカ・クエート）の指導者を受け入れコーチングセミナー2016を開催。光本国際担当師範の指導の下、東海大学を中心に日本の柔道を学びました。

来日後、講道館や全日本柔道連盟の見学、嘉納治五郎師範のお墓へ。東海大学滞在中は、光本師範による柔道クラスその他、中西英敏教授、上水研一朗准教授の授業にも参加。日本文化大学の濱名智男専任講師が形の指導、大塚真由美准教授による剣道体験、花岡美智子准教授のテーピング法、石田智子先生のスポーツマッサージ法、今村貴幸医学博士のリハビリテーション法、宮崎誠司教授の柔道の障害予防、竹内真先生の足技、原田渡居合道部監督による居合道体験など、様々な研修を行いました。

濱名道場（大磯町）、朝飛道場（横浜市神奈川区）、貫井中学校（東京都練馬区）、雙葉中学高等学校（横浜市中区）、東京都立青鳥特別支援学校（東京都世田谷区）、日本大学相撲部（東京都杉並区）で研修。柔道大会として、中郡柔道研修大会、柔道グランドスラム東京、望星旗少年武道大会、塾友杯少年柔道大会を視察。お世話になった皆さまに感謝申し上げます。

11月7日 永昌寺、講道館、 全日本柔道連盟

来日後、東京に滞在。講道館柔道発祥の地「永昌寺」を見学。全柔連国際課の蒲原氏より国際審判法の講義を受ける。



11月8日 光本師範の指導スタート！



東海大学に到着。光本健次国際担当師範より、セミナーの目的、趣旨などを説明。光本師範の指導は、東海大学滞在中、ほぼ毎日行われた。

11月9日 テーピング法

東海大学体育学部競技スポーツ科の花岡美智子准教授よりテーピングを学ぶ。



11月9日、23日、30日 護身術

東海大学体育学部武道学科の中西英敏教授に護身術を学ぶ。同大学柔道特別授業にも参加。



11月10日 足技

東海大学スポーツ教育センタースポーツ課の竹内真先生による足技の指導。



11月11日 練馬区立貫井中学校

東京都練馬区貫井中学校を訪問。中学生の学校生活や柔道を見学。高橋健司教諭のご協力の下、柔道部の練習に参加。



11月12日 投げの形

世界形選手権大会チャンピオンの濱名智男先生から、投げの形を学ぶ。



11月14日 障害予防

東海大学体育学部武道学科宮崎誠司教授の障害予防の講習に参加。



2016 を開催！

We held Coaching Seminar 2016 from November 6th to December 12th 2016 attended by 10 judo instructors from Israel, Palestine, China, Algeria, El Salvador, Palau, India, Costa Rica, America and Kuwait.

11月15日
剣道体験

東海大学体育学部武道学科の大塚真由美
准教授のご協力の下、剣道体験。



11月17日
演名道場

神奈川県大磯町の演名道場の練習に参加。
小学生と嘉納師範の教えを学ぶ。



11月18日
横浜雙葉中学高等学校

横浜雙葉中学高等学校の千葉拓司
校長のご協力の下、柔道部の練習
に参加。



11月18日
朝飛道場

横浜市の朝飛道場を訪問。朝飛大先生
のご協力の下、少年柔道指導法を研修。



11月19日
リハビリテーション法

常葉大学保育学部保育学科の今村
貴幸医学博士よりリハビリテー
ション法を学ぶ。



11月21日
スポーツマッサージ法

スポーツセラピストの石田智子先
生より、スポーツマッサージ法を
学ぶ。



11月22日
居合道

東海大学居合道部の原田渡監督のご協力で、
居合道を体験。大根切りも行いました。



11月25日・26日
広島・京都研修旅行

橋本敏明副理事長より広島について
の事前研修を受け、研修旅行へ。宮
島、原爆ドーム、京都では高専柔道
発祥の地「武徳殿」などを見学。



11月27日、12月2日～4日
柔道大会視察



11月27日、神奈川県大磯町
の中郡柔道研修大会で審判
を務める。

12月2、3日、東京体育館で
開催されたグランドスラム
東京を視察。

12月4日、東京都武蔵野市の
熟友杯少年柔道大会を見学。

11月27日
修了式

東海大学出発に合わせ修了式を開催。山
下理事長より修了証書と教材を贈呈。



コーチングセミナー2016 研修生からのメッセージ



ニムロッド・ヨセフ
Charbit Nimrod Yosef

イスラエル Israel



日本は、素晴らしい国です。美しく特別な文化伝統を持っています。日本人の親切さ、礼儀正しさ、生活習慣に深い感銘を受けました。セミナーで10カ国の違った文化を持つ柔道指導者と出会えたことも幸せに思います。この1カ月でパレスチナとイスラエルの中に平和の架け橋を築くきっかけを見つけたように感じます。研修生皆さんの国との良い関係を続けたいです。光本先生は、柔道の基本だけでなく、新しい指導法、生徒たちをいかにして高いレベルに成長させるか教えて下さいました。私は心よりこのセミナーに参加することが出来て嬉しく思います。また、日本に来たいと強く思います。ありがとうございました。



オデイ・ルブナ
Oday I.M. Alsharif Lubna

パレスチナ Palestine



初めに、温かく迎え入れて下さった皆さまに感謝申し上げます。私は今まで、このような素晴らしいセミナーに参加したことはありません。信じられないような、美しく有意義な柔道の教育方法を学ぶことができました。私は、日本で学んだ柔道指導方法をパレスチナでの柔道技術の向上、普及に生かしていきたいと思います。恵子さん、浩子さん、日本の母のように感じました。光本先生、素晴らしい指導をありがとうございます。コーチングセミナーに参加させていただき、心よりお礼申し上げます。



ヨセフ・アルエネジ
Yousef DAJ Alenezi

クウェート Kuwait



柔道教育ソリダリティーの皆様の全ての支援に感謝いたします。山下先生、光本先生からいくつものことを学びました。恵子さん、浩子さんには、本当にお世話になりました。私はまるで自国にいるような感覚を持ちました。私は今回のコーチングセミナーで柔道の指導方法を中心に、様々なことを学ぶことができました。日本で学んだことを未来に生かしたいと思います。皆様とご家族のご健康を祈ります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



ラジジ・モハメド・バドレディン
Lazizi Mohamed Badreddine

アルジェリア Algeria



競技としての柔道だけでなく、教育的な柔道、初等教育や日本文化に至るまで多様なプログラムで構成されたセミナーに参加出来たことに、感謝しています。コーチングセミナーの間、付き切りで指導して下さいました光本健次先生、たくさんの柔道の指導方法を教えて下さいました。先生から柔道の原点を学んだことは忘れません。そして、他者を思いやることのできる、高い文化を持つ日本を見てその素晴らしさを学びました。私は、セミナーで学んだことを生かし、これから母国アルジェリア、アフリカの大地に柔道を普及したいと思います。本当にありがとうございました。



ジェニファー・アンソン
Jennifer Louise Ansonz

パラオ Palau



コーチングセミナー2016は、私にとって効果的で達成感のある経験となりました。パラオの自分の子どもたちを指導するために必要なことを多く学びました。柔道だけではなく日本の教育、広島と京都の研修旅行を通して日本文化も学ぶことが出来ました。セミナー全て学びの日であり、私はそれに参加出来たことに大きな喜びを感じています。また、自分の指導者としての新しい可能性を発見することが出来ました。私は今、パラオの子どもたちの成長の手助けになる新しい発想を持っています。セミナーが続くことを望みます。またこのようなセミナーに参加したいと思ひますし、まだまだ学ぶことがたくさんあるからです。ですが、私は今までよりずっと良い指導が出来る程、学ばせていただきました。ありがとうございました。



中華人民共和国 China

グオ・ジンジン

Guo Jing Jing



コーチングセミナー2016に参加することができ光栄に思います。1カ月の間、言葉が通じない中生活することに不安がありました。ですが、今、帰国の途に就き寂しい気持ちです。効率良く組まれたセミナーは、私自身の様々な見地を広げるのに役に立ちました。セミナーの内容は多岐にわたり、柔道の技術のみならず、歴史、知識、学校教育としての柔道、リハビリテーションなどの専門知識の講義、審判方法などを学びました。私はゆっくりですがセミナーで学んだことを消化し、今後の指導の役に立てていきたいと思っています。

セミナーに参加した私たちは良い関係を持ち、まるで兄弟や姉妹のようになりました。「道」という言葉にあるように、柔道によって私たちに友情の道が作られたと感じています。光本先生、セミナーに参加した兄弟、姉妹、本当にありがとうございました。全ての方に感謝いたします。学んだことを、青島の子どもたちに伝えていきたいと思っています。



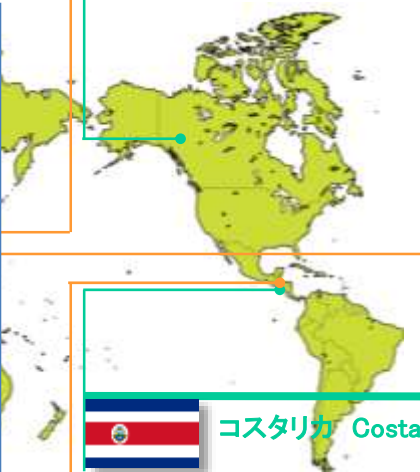
アメリカ合衆国 America

エルドレッド・マイケル・マーティー

Eldred Michael Murty



今回のセミナーは、生涯に一度の素晴らしい体験でした。多種多様な内容のセミナーが印象的でしたし、訪れた多くの町道場で実際に役立つ技術を学びました。私は柔道だけではなく他の活動でも日本文化を理解し、一緒にセミナーを受けた各国の指導者とも深く知り合うことが出来ました。セミナーで、より良い指導方法の多くのアイデアを頂き、柔道普及へのモチベーションが上がりました。私はセミナーで学んだことを精一杯伝え、自分のコーチングに生かします。柔道教育ソリダリティーの皆さま、このような素晴らしい経験を下さり感謝申し上げます。多くの忘れ得ぬ想いをいただきました。山下先生、光本先生、恵子さん、浩子さん、コーチングセミナーのために尽力して下さいました全ての方々に感謝いたします。



インド India

ガリマ・チョードリー

Garima Chaudhry



1ヶ月間のセミナーは有益で多くのことを効率的に学ぶことが出来ました。私はこれから、自国で柔道の道義や精神を広めることに全力を注ぎます。健次先生、お世話になった皆さま、柔道の心、日本の心を教えて下さりありがとうございます。全ての方に、心から感謝を申し上げます。今後も多くの柔道を愛する仲間がこの素晴らしいセミナーに参加することができることを望みます。最後に、一緒にセミナーに参加したコーチ達にも感謝を伝えたいです。



コスタリカ Costa Rica

ロニー・ゴメス・ヴィラヘルテ

Ronny Martin Gomes Villafuerte



柔道の基本、戦術、子どもたちへの指導法、そして世界トップクラスの練習。強い選手の育成には、教育的柔道、基本技術そして経験が必要だと学びました。日本は、武道を通した日々の鍛錬の中に教育的価値や社会的価値を見出してきたように思います。道場では、正しい規律、他者へ尊敬の念を持っているのを見かけました。この教育は、道場だけではなく、一般的な場面、例えばレストランで店員に対する態度などにも表れていました。

10カ国の違った文化を持つコーチ達と一緒に時を過ごさせていただきました。当初は言葉や文化の違いを感じた時もありましたが、だんだんと身近に感じるようになりました。なぜなら、私たちは、皆同じ人間であり、皆が柔道を愛する気持ちを持っているからです。私にとってこれは驚くべき経験でした。

今回のセミナーで、大変素晴らしい経験をさせていただきました。皆さまのお心遣いに感謝申し上げます。



エルサルバドル El Salvador

リチャード・ラミレス・クルス

Richard Henry Ramirez Cruz



私は、日本文化から多くの意味を学びました。他者を慮る心、誠実さ、慎み深さ、お互いを思いやる心、全ての日が、素晴らしい経験となりました。私は日本で学んだ全ての事を自国エルサルバドルに持って帰ります。なぜなら、日本が世界一の文化を持っていると確信しているからです。

柔道教育ソリダリティーの皆さまは、柔道選手のみならず柔道の文化的価値を世界へ広げようとしています。山下先生、光本先生、そして恵子さん、浩子さん毎日私達を助けて下さりありがとうございます。皆さんから学んだことをエルサルバドルの他の指導者や若手柔道家そして子供たちに伝えていきます。全ての方に感謝します。ありがとうございました。

留学生柔道体験

Let's Enjoy Judo! 柔道体験教室

2016年7月22日、東海大学主宰のTokai Cool Japanに参加していた短期留学生、9月29日、カンボジアの医療研修生、12月6日、モスクワ大学及びサンクトペテルブルグ大学の学生を対象に柔道体験教室を開催しました。

Trial judo classes for exchange students were held on July 22nd, September 29th and December 6th.



東海大学柔道場で行われた柔道体験教室

Wesley Tsai (アメリカ)

柔道のクラスはとても良い経験になりました。練習する前のウォームアップがアメリカと比べると少し違いがありました。

日本文化を学ぶ方法の一つは、柔道や日本のスポーツや芸術を学ぶことだと感じました。選手たちが仲間を尊重する姿を見てとても感動しました。

Heng Lykheug (カンボジア)

柔道をやるのは初めてです。とても面白く、先生方も素晴らしかったです。日本文化を学ぶのに最適ですね。もし可能でしたら、私はもっと柔道と他のスポーツを体験してみたいです。本当にありがとうございました。

Viktoria Kasimova (ロシア)

自分で柔道を体験して、私の意見は大きく変わりました。柔道衣の正しい着方や最初の礼にも見られるように、柔道は心の鍛錬と人格形成を目標とする技術だとわかりました。日本の伝統的な文化に触れられて、とても嬉しく思います。

柔道教室 (国内外)

Rusty Kanokogi Memorial 第36回塾友杯柔道少年大会



松前達郎東海大学総長、橋本副理事長とコーチングセミナー2016研修生

2016年12月4日、東海大学望星学塾にてRusty Kanokogi Memorial 第36回塾友杯少年柔道大会が開催されました。本法人はこの大会を2011年より支援しています。

On December 4th 2016 we offered our support at the 36th Rusty Kanogoki Memorial Jukuyuhai Judo Youth Tournament.

塾友杯は、26団体287名が参加しました。コーチングセミナー2014に参加したマイケル・コーン氏がグアム柔道連盟の選手を率い参加しました。また、本法人コーチングセミナー2016の研修生10名を受け入れていただき、日本の少年柔道大会の現場を見学しました。

柔道教室 (国内外)

第8回中郡柔道研修大会を支援

2016年11月27日、大磯町立国府中学校体育館にて第8回中郡柔道研修大会が開催されました。コーチングセミナー2016の研修生たちが参加し、審判を経験させていただきました。

On November 27th 2016 we offered our support at the 8th Naka District Judo Training Tournament in Oiso town.

中郡柔道研修大会実行委員会 濱名三代子



審判を務めるジンジンさん(コーチングセミナー2016研修生)

2016年11月27日、第8回中郡柔道研修大会を開催しました。午前の講演は、スポーツドクターで東海大学教授の宮崎誠司氏に「けがをしない けがをさせない柔道」をテーマにお話いただき、大好評でした。午後の試合は129名の小学生が32リーグに分かれて日頃の成果を存分に発揮しました。試合の審判に柔道教育ソリダリティーで研修している10カ国の指導者たちがスーツ姿で加わりました。国際大会さながらの雰囲気子どもたちは味わい、大いに楽しみました。10カ国の指導者たちの中に、国同士は争ってはいるが、同じ場所に立ち、同じ空気を吸い、お互いに相手に敬意を払い理解し合っているすばらしい交流を見ました。大会の感想で来場者から「戦争の悲惨さ、柔道の力を目の当たりにして、強く平和を望むことになった」との声をいただいております。

今後も柔道の持つ様々な可能性を探りつつ、青少年の健全育成と社会貢献を目標にした大会運営を目指していきたいと思ひます。

柔道教室（国内外）

国際親善週間 Study Abroad Japanを支援しました！



スタディアブロードジャパン参加者と

2016年7月20日～8月8日、スタディアブロードジャパンを東海大学望星学塾と共催しました。

From July 20th to August 8th 2016 we held a joint Study Abroad Japan project with Tokai University Bosei Gaku Juku.

松前柔道塾の「国際親善週間」の一環として、スタディアブロードジャパンを共催しました。アメリカ、カナダ、グアムから計21人が来日し交流しました。本法人は、東海大学での練習、歓迎会他大山の観光などを支援しました。

実施事業

2017年1月～

外国への指導者派遣事業



2017年2月～3月、イスラエル・パレスチナへ一般指導者を派遣しました。

General instructors were sent to Israel and Palestine from February to March 2017.



2017年2月～3月、ボツワナに、一般指導者及び光本事務局長を派遣しました。

General instructors as well as our office manager Mrs. Mitsumoto were sent to Botswana from February to March 2017.



2017年3月～4月、一般指導者、学生ボランティアをUAE及びクウェートに派遣します。

We sent out general instructors and volunteer students to the UAE and Kuwait from March to April 2017.

学生ボランティア派遣



夏季休暇を利用し、学生ボランティアをグアム、インドなど要請に応じて派遣します。

Upon request volunteer students will be sent to India and Guam during the summer break.

リサイクル柔道衣・畳支援事業



外務省、全柔連、国際交流基金、SFTプログラム等と協力し、柔道用具を送付します。現在、ラオス等へリサイクル柔道衣を発送しています。

We are donating judo equipment in cooperation with the Ministry for Foreign Affairs, the International Exchange Fund and the SFT program. At present we are sending recycled judo wear to countries such as Laos.

講演会事業



2017年5月、第19回講演会を開催します。

In May 2017 we will hold our 19th Lecture.

留学生柔道体験教室



2017年1月、2月、東海大学及びJICA研修生などの留学生を対象に柔道体験教室を開催しました。

We held trial judo classes for Tokai University exchange students and JICA trainees during January and February 2017.

国際中・高生柔道大会



2017年8月、第2回光本健次杯（2nd Kenji Mitsumoto Cup）を支援します。

In August 2017 we will be supporting the 2nd Kenji Mitsumoto Cup.

リサイクル柔道衣・畳を募集しています！

洗濯した柔道衣を上下（帯）をセットにして、下記住所にヤマト運輸又は佐川急便で着払いでお送り下さい。また、畳をご寄付頂ける団体等がございましたら、事務局0463-58-1211（内線3524、担当：小澤）までご連絡ください。

〒259-1292 平塚市北金目4-1-1 東海大学柔道研究室内
NPO法人柔道教育ソリダリティー事務局 宛

公式Youtubeチャンネルのご案内

本法人の公式Youtubeチャンネルを制作しています。コーチングセミナーの活動報告の動画、「ケガ防止」DVDの動画などを見ることが出来ます。是非、ご覧下さい。



柔道教育ソリダリティー



2016年度 寄付・団体会員一覧

— Supporters —

2017年2月28日現在



公益財団法人 電の子財団



東海大学



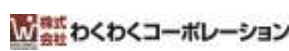
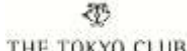
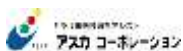
TOYOTA



HANEDA TURTLE SERVICE



内海晴和企画株式会社



KOMATSU



MS&AD
三井住友海上



三菱東京UFJ銀行

三井物産(株)、(公財)電の子財団、(学)東海大学、ミズノ(株)、日本たばこ産業(株)、トヨタ自動車(株)、羽田タートルサービス(株)、サポートセンター(株)、内海晴和企画(株)、秀和ビルメンテナンス(株)、アスカコーポレーション(株)、(一社)東京倶楽部、(公財)東京コミュニティー財団・ファンドクリエーション基金、(株)わくわくコーポレーション、早川繊維工業(株)、(株)豆蔵ホールディングス、(株)神田製作所、(株)小松製作所、大成建設(株)、三井住友海上火災保険(株)、(株)三菱東京UFJ銀行

(株)アイデア、(株)アシックス、(株)アットライズ、新井運送(株)、石井化成工業(株)、(株)うしろ、植木会計事務所、(株)エスアルシー、(株)S・Yワークス、大峰堂薬品工業(株)、(株)小田原百貨店、(学)加計学園、(株)霞ヶ関東海倶楽部、(株)カトー、神奈川県柔道連盟、カネマツ運輸(株)、川中不動産(株)、菅公学生服(株)、(医)恵中会 小島クリニック、九州医療スポーツ専門学校、共和電子(株)、グローバルデベロップメント(株)、京王電鉄(株)、京王観光(株)、(株)廣洋、(株)後藤商事、相模トラリアム(株)、サポートセンター(株)、(株)三技協、(株)サンレー、(株)鈴廣蒲鉾本店、(株)成通、(株)ゼネラル、セレモアホールディングス(株)、総合警備保障(株)、(株)ダイナミックスパースンズ東京、(株)タムラ製作所、(株)築地すし好、(株)電通、東海ウイング(株)、(株)東海教育研究所、東海教育産業(株)、(株)東海ビルメンテナンス、(株)トータルマリアージュサポート、(医)徳真会グループ、農業生産法人(有)十津川農場、(一社)日中柔道文化研究会、(公社)日本柔道整復師会、日本BS放送(株)、(株)ハートフルマリアージュ、(医)白磁会中之島センタービル歯科、(株)博報堂DYメディアパートナーズ、ヒューマンズ・ネット(株)、(株)富士サービス、富士ゼロックス神奈川(株)、(株)ホームインブルーメントひろせ、(株)マツヒロ、(株)マルヤナギ小倉屋、(有)みのさんファーム、武蔵野市柔道連盟、明光産業(株)、(株)山口工務店、横浜市柔道協会、(株)ランクアップ平野屋、(一財)良知活動振興財団、(株)レイクウッドコーポレーション、(株)わかば

個人会員に関しては、ホームページ中の協力者の紹介をご参照下さい。

<http://npo-jks.jp>

	個人	団体
正会員	247	55
寄付	8	26
アドバイザー	37	

畳支援: 早川繊維工業(株)、了徳寺大学柔道部

(50音順)

入会のご案内

柔道教育ソリダリティーは、2014年1月より神奈川県の認定を受けております。本法人へのご寄付は、寄付金控除、損金算入などの税の優遇措置の対象になります。本法人の活動は、皆さまからのご寄付、ご支援によって運営されています。趣旨にご賛同の上、ご協力いただけましたら幸いです。

会員(個人) 一口 5,000円

(団体) 一口 50,000円 ※一口以上から受け付けます

寄付 特に定額はありません

■ 郵便振替

口座記号番号: 00200-7-37175 加入者名: 特定非営利活動法人柔道教育ソリダリティー

■ 銀行振込

三菱東京UFJ銀行 平塚駅前支店 普通口座1573953

口座名称: 特定非営利活動法人柔道教育ソリダリティー 理事山下泰裕

トクヒ) ジュウドウキョウイクソリダリティー リジ ヤマシタヤスヒロ

横浜銀行 東海大学駅前支店 普通口座1768726

口座名称: 特定非営利活動法人柔道教育ソリダリティー 理事山下泰裕

トクヒ) ジュウドウキョウイクソリダリティー リジ ヤマシタヤスヒロ